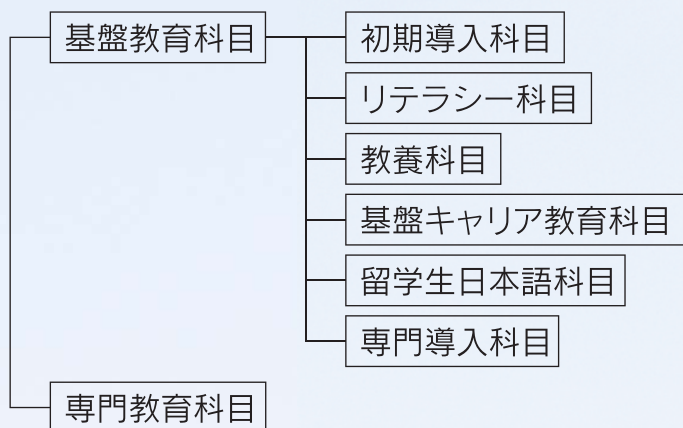


# 教育課程

宇都宮大学は、人間的な基盤の養成(基盤教育)と総合力のある専門性の養成(専門教育)を両輪として、社会を創り支える人材を育てます。そのために、次のような科目を学修します。



## 基盤教育科目

現代社会に必要な知識や技能、幅広い教養と豊かな人間性、専門分野を学ぶうえで基礎となる素養を身につけるための科目です。

### 初期導入科目

大学で学ぶための心がまえや勉強方法など、大学での学習のスタートを学科・専攻等ごとに「新入生セミナー」として履習します。

### リテラシー科目

現代社会に求められる基本的な知識や技能(リテラシー)を修得するための科目です。

### 教養科目

幅広い教養と豊かな人間性を養うことを目的とした科目です。人文科学系、社会科学系、自然科学系、健康科学系、初習外国語系、総合系の6分野があります。

### 基盤キャリア教育科目

職業適正を考えながら、自立した社会人として自己実現するために必要な科目です。

### 留学生日本語科目

外国人留学生が履修できる日本語科目です。

### 専門導入科目

専門分野を学習する上での基礎を身につけ、専門教育へ導くための科目です。

## ■「イーポー(EPUU)」(基盤教育英語プログラム)

2009年度より開始した「イーポー」(English Program of Utsunomiya University=EPUU)と呼ばれる英語プログラムは、以下の4点を大きな特徴としています。

- ①原則として、英語のネイティブスピーカーと、欧米の大学院でTESOL(外国語としての英語教授法)を専攻した日本人教員のみが担当し、英語で授業を行っています。この英語教員団が宇都宮大学独自の教授法や教材を研究開発する傍ら、統一シラバス、統一教材による企画運営を実施しています。
- ②TOEICに基づいた習熟度レベル別授業を行っています。殊に習熟度の高い学生や帰国生を対象としたオナーズプログラムの充実を図ると共に、習熟度の低い学生の為のリメディアル教育にも力を入れています。
- ③「浴びる英語」をテーマに、学生が可能な限り多く英語と接触する事により英語力を向上させる学習システムを構築しました。CALL教室・英語リーディングラボ・英語DVDラボ・英語シアター・英語クリニック等を活用した、楽しく主体的な英語学習が可能です。
- ④映像文化世代の学生達の学習モチベーションを高めるべく、生の映画を利用した英語教育を実践しています。特に1年次の週3回の英語授業のうち1回は、本物の映画を教材として、英語の口語表現や欧米文化を学習します。

(基盤教育センター 副センター長/教授 江川 美知子)



英語によるコミュニケーション力を高めるため、Integrated Englishの授業は、全て英語で行われる。

## 専門教育科目

それぞれの学部・学科等の専門的知識を身につける科目です。